

授業科目(ナンバリング)	国内旅行実務(CB101) (実践的教育科目)			担当教員	森尾 真之 (実務経験のある教員)		
展開方法	講義	単位数	2 単位	開講年次・時期	1 年・前期	必修・選択	選択
授業のねらい							アクティブラーニングの類型
「国内旅行業務取扱管理者」試験の「国内旅行実務」における J R、国内航空、貸切バス、旅館、ホテルの運賃・料金に関する学習を行う。国家試験受験予定者は合格基準である 60 点が取れるレベルの知識向上を目指す。また非受験者も将来の観光産業のキャリアを考える上で、運賃・料金の成り立ちや国内旅行業務の背景、実務実態などを学び、基本的な知識を習得する事を目的とする。							①⑩
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標				評価手段・方法	評価比率	
専門力	(1) 鉄道や航空、宿泊の運賃計算、料金計算ができる。 (2) バスやホテル、旅行商品の企画に対する知識、および旅行業法の条文を理解し、国家試験レベルの問題に正答できる。				定期試験	60%	
情報収集、分析力	国内旅行業務の現場で想定される諸問題に対して基本的な判断ができる。				定期試験	20%	
コミュニケーション力	利用者の立場に立った旅程の作成ができる。				課題レポート	10%	
協働・課題解決力							
多様性理解力	国内旅行に関するさまざまな交通・宿泊機関の役割や業務内容についての理解と、旅行者の動向による旅行産業におけるさまざまな施策やサービスの変化について考えることができる。				授業への取り組み	10%	
出 席					受験要件		
合 計					100%		
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
定期試験は旅行業務取扱管理者試験レベルを基本に出題し 80%評価とする。課題レポートは、既習の要素を活用した旅行プランの作成や、旅行パンフレットで使用されている事例研究に関する課題を授業時に指示し、20%評価とする。課題レポートのフィードバックは、適宜授業にて行う。							
授業の概要							
担当教員の旅行業界における商品開発分野の実務経験に基づき、旅行商品企画や旅行日程のコンサルティング業務などに必要な知識を習得し、運賃規則や運賃の計算などの専門力を必要とする実践的な授業である。国家試験対策としては、教科書に記載されている試験頻出項目を中心に解説を行い、類似の練習問題を解くことで併せて復習とし、知識と理解の定着を図る。一部の講義においては確認の小テストを行うが、自己採点とし評価の対象にはしない。またこの授業の標準的な 1 コマあたりの授業外学修時間は、180 分とする。							
教科書・参考書							
教科書：「国内運賃・料金」 J T B 総合研究所 参考書：「国内旅行業務取扱管理者・科目別速習問題集」 J T B 総合研究所 指定図書：「臨 3311 に乗れ」城山三郎著 集英社文庫							
授業外における学修及び学生に期待すること							
国内旅行業務取扱管理者資格の国家試験を受験する学生は、次回の授業範囲の教科書をあらかじめ読むなどの予習と関連問題の反復による復習など、各自での積極的な取り組みが重要である。また、雑誌や WEB の旅行特集記事やエッセイ、さまざまな交通機関を使った旅番組などを見て旅の楽しさを感じ、ひいては自身の予算内での旅行を計画、実施し、訪問した地域の人たちの交流などを体験することを期待する。							

回	テーマ	授業の内容	予習・復習
1	講義ガイダンス	国内旅行実務を学ぶ意義と講義概要。	予習/復習：教科書で学ぶ項目の内容確認
2	J Rの旅客営業概要	J Rの成り立ちや旅客営業規則、各鉄道会社別の路線及び概要について、	予習：教科書1部1章 復習：J R概要について
3	J R運賃	運賃計算の基礎、乗車券の種類、年齢区分、有効期間、割引（往復、学生）、大都市近郊区間	予習：教科書1部2-3章 復習：運賃計算基礎
4	J R料金①	料金計算の基礎、各新幹線特急料金について（新幹線乗継）	予習：教科書1部4章 1, 3-5 復習：料金計算等再確認
5	J R料金②	新幹線乗継の復習と乗継割引について	予習：教科書1部4章 復習：割引の種類再確認
6	J R乗車券類払い戻し	乗継割引の復習と取消時期と払戻手数料、紛失、遅延などの取扱いについて	予習：教科書1部5章 復習：券の有無と規則再確認
7	J R団体乗車券	団体区分、割引、適用条件について	予習：教科書1部7章 復習：団体運賃規則再確認
8	J R時刻表を使った旅程の提案	J R時刻表の見方・使い方と旅程提案のポイント	予習：時刻表の使い方をHPで調べる 復習：レジュメの確認
9	J R関連まとめ	国家試験頻出項目を中心とした既習項目のおさらい（理解度チェック問題演習）、自修課題の説明	予習：教科書1部通読 復習：国家試験過去問の再確認
10	貸切バス	事業の実態、運賃・料金、違約料について	予習：教科書3部1章 復習：貸切バス運賃・料金・違約料再確認
11	フェリー	事業の実態、運賃・料金、違約料について	予習：教科書3部2章 復習：フェリー運賃・料金再確認
12	国内航空	事業の実態、運賃・料金の種類変更・取消・払い戻しについて	予習：教科書2部 復習：運賃区分等再確認
13	宿泊	事業の実態、概要、宿泊料金（超過料金）	予習：教科書4部 復習：宿泊料金の仕組み等再確認
14	講義まとめ	国家試験過去問解説、理解度チェック問題演習	予習：教科書4部 復習：国家試験過去問の再確認
15	国内旅行実務実態	旅行業の現場における国内旅行実務について（ゲストスピーカー・実務家〈営業担当者〉）	予習：旅行会社のHPを確認しておく 復習：レジュメの確認
16	定期試験	筆記試験	授業を振り返り、試験の準備をする。